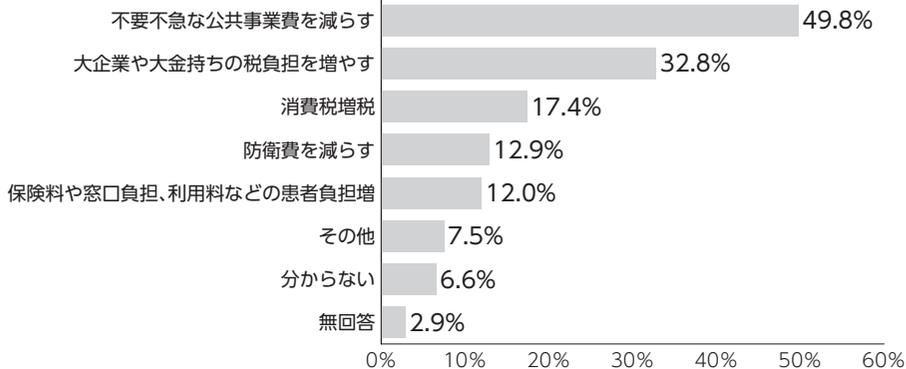


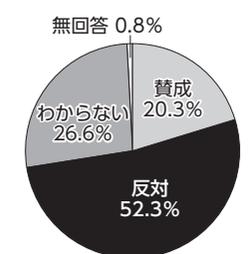
会員意見調査2023 ②

社会保障の財源を確保する方法で妥当だと思うもの



「社会保障の財源を確保する方法」について尋ねた。「不要不急な公共事業費を減らす」が49.8%で最も多く、「大企業や大金持ちの税負担を増やす」が32.8%を占めた。次いで、割合は下がりますが「消費税増税」17.4%、「防衛費を減らす」12.9%、「保険料や窓口負担、利用料などの患者負担増」12.0%と続いた。各世代でも、トップは変わらなかった。

軍事費を増やすための増税について



この設問では「防衛費」に対する関心はそれほど高くはないが、「軍事費を増やすための増税について」の設問では、賛成20.3%、反対52.3%と反対が大きく上回り、どの世代でも同じ傾向が示された。基地建設・強化は軍事費に括れているが、不要不急の公共事業の一種だと受け止める会員も少なくないのではないか。(つづ)

公共事業への不信感

コロナ禍における失業

た。2番目に多かった大企業などの税負担については、30歳代のみで保険料などの患者負担増が上昇したものの、40歳代以降の世代間の差はなかった。や非正規雇用の増加、各先進国との比較でも日本は賃金上昇率が低い。さらに物価高騰により食費などの生活費負担が家計を直撃している。一方で地盤沈下や環境汚染のほか、出展国・参加企業の問題で開催さえ危ぶまれている大阪万博などに巨額な血税が注ぎ込まれている実態もあり、公共事業への不信感が募るのには当然だ。

軍事費増税は反対多数

財源「不要不急な公共事業費を減らす」最多 軍事費増やすための増税も反対多数

維新府政の下で独特の国保完全統一化が進められる中で、各自治体に柔軟な調整ができない状況になっている。これも国保の完全統一化に道理がない理由である。交野市は交野市の7億4千万円超の基金を使い、取りすぎた保険料を市民に還元すべきだと主張。また介護保険でも交野市は基金の貯め込みが顕著に出ている状況を指摘し、都度の介護保険料見直しの中で被保険者に返すよう徹底すべきだと正した。

共感が最も効果的

9月度生涯研修講座



臨床学部は9月3日、9月度生涯研修講座「トラブル対策から学ぶ歯科医師の生き残り戦略」を開催。講師に60人が参加した。医療過誤の実態について佐久間氏は、「年間1000件(歯科医師100人につき年間1件)、死亡事故は年間5〜10件(歯科医師1〜2万人につき年間1件)発生して

おり、交通事故よりも頻度が多い。補綴、保存、口腔外科で同じ頻度で発生しており、続いてインプラント、矯正となっている」と説明した。また、医療事故・苦情・医師紛争での対応の注意すべき点として、クレームの本質を見極めることの重要性を強調。「苦情の背景にある本質を見極め、それに対応する事で解決する事ができる。怒りに対する対処は共感が最も効果的であり、医療紛争のマネージメントのポイントには共感がある」と解説した。佐久間氏は、「患者対応において言語コミュニケーションは25%、非言語コミ

ユニケーションは75%を占め、非言語コミュニケーションは患者対応の基本である」と説明。苦情対応時の非言語的コミュニケーションとして、①患者に不快感を与えない姿勢・服装②適切なアイコンタクト③適切なうなずき④適切、自然なあいづち⑤相手にゆっくりと考える時間を与える一を解説した。(臨床学部・近藤正)

東大阪市長選

9月24日投開票

9月24日投開票で実施された東大阪市長選挙の結果について、地区責任者の矢部あづさ氏の談話を紹介する。協会と東大阪・八尾・柏原地区が推薦した内海公仁氏は残念ながら当選には至りませんでした。政策協定では、子ども医療費助成制度や歯科健診

野田義和氏	2万8482票
龍神晃弘氏	9万5052票
内海公仁氏	2万343票

取りすぎた国保料 市民に還元を

交野市キャラバン実施

9月21日、交野市との交渉が交野市との交渉を実施。協会から事務局が参加した。大阪府では、2018年に国が施行した国保都道府県化をさらに強化した。府内各自治体独自の保険料軽減策などを認めない完全統一化を推進してきたために、国保会計に矛盾が生まれる事態が起きている。交野市ではこれまで、国保財政で生まれた黒字を翌年以降の保険料引き下げに活用するなどの工夫をしてきた。しかし、今年は黒字分を、主に基金への貯め込みに使うという状況が生まれている。

好評です！「だから保険証を残してほしいんです。」パンフレット

注文は協会・政策部まで TEL 06-6568-7731

大阪府保険医協同組合主催 会員・ご家族限定

# 住まいと医院の相談会

11月3日(金・祝) 10:00~15:00

ネット検索やスモ、住宅展示場では絶対にできない！

住まいと医院の相談会では、ハウスメーカーなどが多数出展し、相談ブースを設けています。各社比較、最新の住宅事情の取得が可能です。参加者特典も多数ありますので、ぜひご来場ください。

お任せください！

ネットや住宅展示場では、初回接触の人間がほとんどの場合そのまま営業担当になります。実力のない営業マンが付いてしまい、後悔することが…。私どもは、先生方のご要望をヒアリングし、一番適切な優秀な営業マンを紹介いたしております。ぜひご来場くださいませ。

会場 M&Dホール 5階 大阪市浪速区幸町1-2-34

電話 06-6568-2741

内容 ハウスメーカーなど出展ブースで相談

大阪府保険医協同組合・M&D保険医ネットワーク ☎06-6568-2741 担当：白山、にいだ、松原